

新たなアプローチで
上場会社に関わる法制度の全体像に迫る！

上場会社法

著
穴戸善一
大崎貞和

武蔵野大学法学部教授、
一橋大学名誉教授、弁護士

野村総合研究所未来創発センター主席研究員、
東京大学公共政策大学院客員教授

2023年
12月25日
発売

A5判ハードカバー 372ページ
定価（本体4,300円＋税）
ISBN 978-4-335-35962-0



証券取引所に株式を上場する会社は、会社法のみならず、資本市場の法である金融商品取引法や証券取引所の規則、コーポレートガバナンス・コードなどのソフトウェアといった多様な規範による規律を受けます。これら上場会社を取り巻く法制度＝上場会社法の全体像を、初めて描き切った画期的な書。この10年間の、法制度および市場環境の急激な変化をふまえた、実務にも、学習にも、研究にも役立つ一冊。

目次

- 序章 上場会社法とは何か
 - 第1章 コーポレート・ガバナンス
 - 第2章 プライベート・エクイティ・ファイナンス
 - 第3章 上場制度と発行開示
 - 第4章 流通市場における情報開示
 - 第5章 機関投資家の受託者責任と議決権行使
 - 第6章 企業買収をめぐる法規制
 - 第7章 支配株主が存在する上場会社と非公開化
 - 第8章 不正取引の規制
 - 第9章 証券市場のインフラストラクチャー
 - 第10章 金融商品取引法の適用範囲と業規制
 - 第11章 規制の実効性確保
——パブリック・エンフォースメントとプライベート・エンフォースメント
- 《参考文献一覧／事項索引／判例索引》